

《2026年4～6月期会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 217社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)(社)

東日本	58	中部日本	72	西日本	87
-----	----	------	----	-----	----

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウェイトの高いものの内訳(社)

日用品・雑貨類	17	包装用容器・キャップ	27	電気・電子・通信部品	31
自動車・輸送機器部品	88	住宅関連	7	医療機器	5
その他	32				

3. 従業員の内訳(パートを含む)(社)

20人以下	42	21～50人	55	51～100人	46	101～300人	42
301人以上	20						

4. 今期(2026年4～6月期)の自社業況について(前期比・前年同期比 %)

※網掛けの数字は前回アンケート(2026年1～3月期)の結果です。
※矢印は前期及び前年同期に比較した今期の値を±1%以内の場合(→)・上昇(↑)・下降(↓)で表しています。

	2026年4～6月期(実績)											
	前期(2026年1～3月期)比						前年同期(2025年4～6月期)比					
	増加(↑)	横這(↓)	減少(↓)	増加(↑)	横這(↓)	減少(↓)	増加(↑)	横這(↓)	減少(↓)	増加(↑)	横這(↓)	減少(↓)
生産・売上高	37.5%	22.2%	41.7%	47.2%	21.3%	30.2%	38.4%	34.0%	40.7%	36.8%	19.4%	27.8%
製品単価	上昇(↑)	不変(↓)	下落(→)	上昇(↑)	不変(↓)	下落(→)	上昇(↑)	不変(↓)	下落(→)	上昇(↑)	不変(↓)	下落(→)
	54.6%	20.3%	43.5%	76.4%	2.3%	2.8%	65.3%	40.1%	31.5%	56.6%	2.3%	2.4%
採算	好転(↑)	横這(↓)	悪化(↓)	好転(↑)	横這(↓)	悪化(→)	好転(↑)	横這(↓)	悪化(→)	好転(↑)	横這(↓)	悪化(→)
	17.6%	11.3%	56.5%	61.8%	25.0%	26.4%	23.6%	19.3%	47.7%	52.4%	27.3%	26.9%
所定外労働時間	増加(↑)	横這(↓)	減少(↓)	増加(↑)	横這(↓)	減少(↓)	増加(↑)	横這(↓)	減少(↓)	増加(↑)	横這(↓)	減少(↓)
	26.9%	12.3%	60.6%	69.3%	13.0%	17.9%	24.5%	12.3%	62.0%	66.5%	12.5%	19.3%
製品在庫	増加(↑)	不変(↓)	減少(↑)	増加(↑)	不変(↓)	減少(→)	増加(↑)	不変(↓)	減少(↓)	増加(↑)	不変(↓)	減少(→)
	20.8%	11.8%	62.0%	71.7%	17.1%	16.0%	23.1%	17.0%	59.7%	65.6%	15.7%	16.5%
材料原料単価	上昇(↑)	横這(↓)	下落(→)	上昇(↑)	横這(↓)	下落(↓)	上昇(↑)	横這(↓)	下落(↓)	上昇(↑)	横這(↓)	下落(↓)
	86.6%	59.0%	13.0%	39.2%	0.9%	0.9%	87.5%	69.8%	10.2%	24.5%	0.9%	4.2%
総合判断	好転(↑)	横這(→)	悪化(↓)	好転(↑)	横這(↓)	悪化(↓)	好転(↑)	横這(↓)	悪化(↓)	好転(↑)	横這(↓)	悪化(↓)
	18.5%	10.4%	57.9%	58.0%	23.1%	30.2%	25.0%	17.9%	46.3%	49.1%	26.9%	31.6%
来期の見通し	好転(↑)	横這(↑)	悪化(↓)	好転(↑)	横這(↑)	悪化(↓)	好転(↑)	横這(↑)	悪化(↓)	好転(↑)	横這(↑)	悪化(↓)
	16.7%	7.5%	56.9%	33.5%	23.6%	57.1%						

5. 当面の経営上の問題点(%)

※網掛けの数字は前回アンケート(2026年1～3月期)の結果です。

売上不振	輸出不振	製品単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合
24.5%	35.4%	1.4%	3.3%	19.9%	25.9%
1.9%	2.8%	6.0%	4.7%	3.7%	1.9%
流通経費増大	原材料高	借入負担増	銀行の貸渋り	人件費高	採用難
13.9%	19.3%	72.7%	76.4%	8.3%	6.6%
0.0%	0.5%	55.6%	50.5%	38.4%	35.8%
技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題
27.3%	25.0%	11.1%	8.5%	5.6%	5.2%
1.4%	1.9%	2.3%	2.4%	7.9%	8.5%
環境問題	人材育成	研究開発	事業承継	その他	
2.8%	0.9%	38.0%	25.5%	1.9%	2.4%
4.6%	4.2%	3.2%	7.1%		

5.当面の経営上の問題点におけるその他の意見

- ・金利上昇
- ・電力費高、梱包材料高、運賃高
- ・材料入荷困難
- ・自動車メーカー海外転出、売上減少
- ・思ったよりのびない。
- ・物価高騰
- ・調達難
- ・設備の老朽化
- ・原材料供給懸念
- ・原材料費の高騰に製品単価が追い付いていけない

○その他の意見がありましたら具体的にお書き下さい

※特に、前期(1月～3月)より中東情勢の影響に変化があれば記入をお願いしました。

- ・潤滑油の調達は改善に向かっています。
- ・前期と比較して、原材料の高騰及び一部の材料における調達難が顕著となっている
- ・具体的に何か”モノ”がなくなって生産が止まることは今のところないが、”モノの値段”だけはどんどん上がっている。企業の存続に価格転嫁は不可欠であるが、取引先が認めてくれないと・・・
- ・中東情勢は事業のみならず社会的に大きな影響となっている。米国の理解ができない。
- ・原材料高◎
- ・原材料は単価が高く納期もかかるが入るようにはなって来た。ただし、受注が思ったより増えてこないの、高い材料が残ることが心配要素。
- ・一部の原料(PP、PE)を除いて供給は滞りがなくなっている。今後も安定するかは不透明だが、一時的に生産の制限を受けた為、その挽回生産を求められている。原料メーカーの値上がりが急だったので価格転嫁がまだ出来ていない。
- ・プラスチック原材料の安定的な入手。円安の影響で輸入品が高くなっている。
- ・中東情勢の影響による設備等に使う油や、プラスチック成形等で使用する部品材料の一部、梱包に使うラップなどに影響があり、必要以上に労力がかかりました。
- ・HDPE 単価が約 60%UP した為、原料単価を g 数に依って 100%スライドさせる方式を 4 月から導入。平均で販売価格が約 6%UP した。今後も基本的には、3 か月単位で単価の見直しを行う予定。2026 年 4～6 月は、前年に比べ 15.3%の売上増となっている。
- ・原材料価格の上昇が続いている。
- ・塩ビが入手困難の為、出荷ができない状態。
- ・中東の影響で忙しい状況が続いている。梱包の 2 次値上げ、円安が痛い。
- ・毎月原料値上げの通知あり、原料供給についても不安定、先行きについて不安材料が多い。

- ・ペレット単価上昇
- ・原油、ナフサの調達が確保されている報道も、着色インクの不足などの影響を目の当たりにします。今もホルムズ海峡の動向が気になる昨今です。前期からは特に変化なし。
- ・現状、大きな変化なし。
- ・仕事量は少し改善しましたが、原材料高でどうにもなりません。
- ・樹脂原材料の価格上昇に歯止めがきかない。
- ・技能実習生、特定技能者、在留外国人のビザ更新料が現行 6,000 円→33,000 円になる。2026 年 10 月からです(自費負担)。理由は日本語教育の充実にあるそうです。永住権申請料現行 10,000 円→5 年以上で 200,000 円になるそうです(案件になっています)。
- ・原材料の価格上昇が続いています。
- ・1Lot 購入量が大幅に増量されています。500 kg 以上、1,000 kg 以上、3,000 kg 以上と材質により大幅に増やされています。
- ・世の中にある ナフサ＝不安材料の図式が、消費者側に強くあるのを感じる。決してこれが価格の上昇に繋がってはいない現状が、デフレ慣れした日本人の現状かと思うとなさけない。
- ・樹脂材の入荷に関しては、中東情勢悪化(4 月頃)の初期と比べたら緩和されつつある。これは実感している。ただ、機械等に使う油(液体)に関しては入荷困難な状況。原油からの固体より液体系(シンナー、油、オイル)の方が物不足を感じる。
- ・中東情勢の影響により原材料価格が高騰しているため、価格転嫁を進めています。
- ・受注量は増加しつつあるが、パッケージなどの副資材が入荷せず、商品の出荷が出来ないため製品の在庫が多くなり、売上が伸びない状態になっている。
- ・中東情勢の影響による品不足は、代替品の購入を含めて年内の生産には影響がない状態となっています。
- ・中東情勢については、一部を除き概ね落ち着きを取り戻している状況。但し、材料価格やユーティリティは一部を除き高止まりしており、経費面での圧迫を継続している。
- ・原料単価の上昇
- ・原料の出荷制限
- ・原材料が 30%近く高騰したが、値上げ実施により 6 月時点では影響をある程度相殺できている状況です。また、原料確保について 4~5 月は厳しい局面もありましたが、現在は落ち着いており通常の生産ができています。
- ・仕入れ原材料の高騰
- ・原料、資材が少しずつ入荷できるようになったが、特定の樹脂、改質剤が未だ不着の為、価格転嫁が認められても今後の消費意欲は下がり、物量が萎むのではないかと不安
- ・原材料の入荷が遅れている
- ・原材料、副資材価格の上昇により粗利率の低下、その割には注文数が増加し、売上高は前年比 2 割アップとなっている。供給は徐々に緩和されてきていますが、特定の品目では厳しい状況に陥っている物もある状況です。価格はさらに上昇しています。

- ・材料単価が非常に高くなり、仕入高が増加
- ・供給制限が PE/PP/PS/ABS で発生し、価格も上がった。
- ・中東情勢の影響が出たピークは4月～6月中旬で、オレフィン系の材料の使用量が元より少なかった為生産影響はほぼ無かったが、梱包材(PE 袋、クラフトテープ)やオイル類は入手困難となった場面が生じた。
- ・樹脂材、副資材の価格については価格が上がらないものはほぼ無く、10～20%の上昇となったが得意先への価格転嫁は6月には全て完了。6月中旬以降から供給面は少し緩和され、現状大きな問題はなし。中東影響がある状況下ではあるが、半導体～電子部品は AI サーバー、データセンター向けの受注が大幅に増加しており、当社部材よりも得意先が受ける影響の方が大きく、それによって注文数、納期などの調整が掛かったケースがあったが、それも100%ではないがほぼ解消されたと聞き及んでいる。
- ・ナフサ問題で有機溶剤などの価格高騰が一番の問題点です。
- ・加工油、洗浄液、トレイ、袋関係の入手難と価格高騰
- ・4月以降材料(樹脂材)価格改定が続いており、弊社製品の値上げ交渉に取り組んでいます。
- ・ナフサ不足による調達量制限・在庫なし・価格高騰
- ・材料単価の高騰によりやむを得ず値上げしました。最終製品の為、市場の反応を懸念しています。
- ・中東が終わると同時に、在庫買いによる売上増も終わり、実需要が上がっていない事から、売上は極端に悪くなると予想される。
- ・また更なる値上げが来ている
- ・ビニル袋、一部樹脂原材料にリスクがありましたが、少し調達が緩和されつつあるように感じます

各分類ごとの業況判断(2026年4～6月期 前期比)

数字は前期比で、単純平均％で表示しております

傾向がわかるように、値が50％以上の場合は網掛けを行っております

	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料原料単価			⑦総合判断			⑧来期の見通し		
団体別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
東日本	31.0%	55.2%	13.8%	51.7%	46.6%	1.7%	25.9%	56.9%	17.2%	34.5%	56.9%	8.6%	22.4%	63.8%	13.8%	89.7%	10.3%	0.0%	22.4%	62.1%	13.8%	12.1%	63.8%	19.0%
中部日本	29.2%	40.3%	30.6%	43.1%	54.2%	2.8%	13.9%	55.6%	30.6%	19.4%	63.9%	16.7%	15.3%	66.7%	16.7%	79.2%	18.1%	2.8%	13.9%	56.9%	29.2%	11.1%	62.5%	25.0%
西日本	48.3%	33.3%	18.4%	65.5%	32.2%	2.3%	14.9%	56.3%	25.3%	27.6%	59.8%	12.6%	24.1%	56.3%	19.5%	89.7%	10.3%	0.0%	19.5%	55.2%	24.1%	24.1%	47.1%	25.3%

製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
日用品・雑貨類	23.5%	23.5%	52.9%	52.9%	47.1%	0.0%	0.0%	29.4%	70.6%	5.9%	64.7%	29.4%	23.5%	52.9%	23.5%	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%	29.4%	64.7%	5.9%	35.3%	58.8%
包装容器・キャップ	66.7%	33.3%	0.0%	88.9%	11.1%	0.0%	33.3%	51.9%	11.1%	44.4%	48.1%	7.4%	29.6%	48.1%	22.2%	96.3%	3.7%	0.0%	40.7%	48.1%	11.1%	25.9%	51.9%	18.5%
電気・電子・通信部品	45.2%	38.7%	16.1%	54.8%	45.2%	0.0%	22.6%	51.6%	25.8%	48.4%	38.7%	12.9%	38.7%	38.7%	22.6%	80.6%	19.4%	0.0%	16.1%	54.8%	29.0%	22.6%	58.1%	19.4%
自動車	25.0%	48.9%	26.1%	44.3%	52.3%	3.4%	13.6%	63.6%	20.5%	22.7%	62.5%	14.8%	11.4%	76.1%	11.4%	79.5%	18.2%	2.3%	12.5%	65.9%	20.5%	12.5%	64.8%	18.2%
住宅関連	57.1%	28.6%	14.3%	71.4%	28.6%	0.0%	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	28.6%	71.4%	71.4%	28.6%	0.0%	42.9%	42.9%	14.3%	14.3%	42.9%	42.9%
医療機器	20.0%	60.0%	20.0%	60.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	60.0%	20.0%	80.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	80.0%	20.0%
その他	40.6%	40.6%	18.8%	53.1%	43.8%	3.1%	18.8%	59.4%	21.9%	18.8%	71.9%	9.4%	18.8%	65.6%	15.6%	96.9%	3.1%	0.0%	21.9%	59.4%	18.8%	21.9%	50.0%	25.0%

人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
20人以下	35.7%	33.3%	31.0%	59.5%	35.7%	4.8%	16.7%	45.2%	35.7%	21.4%	59.5%	19.0%	16.7%	57.1%	26.2%	83.3%	16.7%	0.0%	19.0%	45.2%	35.7%	11.9%	45.2%	38.1%
21～50人	36.4%	43.6%	20.0%	45.5%	52.7%	1.8%	18.2%	56.4%	25.5%	25.5%	61.8%	12.7%	18.2%	65.5%	16.4%	85.5%	12.7%	1.8%	20.0%	56.4%	23.6%	20.0%	56.4%	20.0%
51～100人	37.0%	41.3%	21.7%	58.7%	39.1%	2.2%	13.0%	71.7%	15.2%	34.8%	52.2%	13.0%	26.1%	58.7%	15.2%	87.0%	10.9%	2.2%	13.0%	69.6%	13.0%	15.2%	69.6%	13.0%
101～300人	35.7%	47.6%	16.7%	54.8%	42.9%	2.4%	23.8%	47.6%	26.2%	19.0%	66.7%	14.3%	19.0%	66.7%	11.9%	83.3%	16.7%	0.0%	16.7%	61.9%	21.4%	26.2%	50.0%	23.8%
301人以上	45.0%	35.0%	20.0%	65.0%	35.0%	0.0%	20.0%	40.0%	35.0%	35.0%	60.0%	5.0%	30.0%	55.0%	15.0%	90.0%	10.0%	0.0%	30.0%	40.0%	30.0%	5.0%	60.0%	30.0%

各分類ごとの業況判断(2026年4～6月期 前年同期比)

数字は前年比で、単純平均％で表示しております
傾向がわかるように、値が50％以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料原料単価			⑦総合判断		
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
東日本	41.4%	44.8%	10.3%	65.5%	29.3%	1.7%	32.8%	43.1%	20.7%	25.9%	60.3%	10.3%	27.6%	56.9%	12.1%	91.4%	5.2%	0.0%	31.0%	46.6%	17.2%
中部日本	27.8%	41.7%	29.2%	48.6%	48.6%	2.8%	12.5%	54.2%	33.3%	19.4%	62.5%	18.1%	13.9%	69.4%	15.3%	77.8%	19.4%	2.8%	15.3%	45.8%	38.9%
西日本	44.8%	36.8%	17.2%	78.2%	18.4%	2.3%	26.4%	44.8%	26.4%	27.6%	62.1%	9.2%	27.6%	52.9%	18.4%	92.0%	5.7%	0.0%	28.7%	46.0%	23.0%

製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
日用品・雑貨類	23.5%	41.2%	35.3%	64.7%	35.3%	0.0%	5.9%	23.5%	70.6%	5.9%	64.7%	29.4%	29.4%	41.2%	29.4%	100.0%	0.0%	0.0%	5.9%	35.3%	52.9%
包装容器・キャップ	48.1%	37.0%	7.4%	88.9%	3.7%	0.0%	29.6%	48.1%	14.8%	33.3%	51.9%	7.4%	33.3%	37.0%	22.2%	92.6%	0.0%	0.0%	33.3%	44.4%	14.8%
電気・電子・通信部品	54.8%	25.8%	19.4%	77.4%	22.6%	0.0%	41.9%	29.0%	29.0%	51.6%	38.7%	9.7%	41.9%	35.5%	22.6%	87.1%	9.7%	0.0%	41.9%	29.0%	29.0%
自動車	28.4%	44.3%	26.1%	52.3%	44.3%	3.4%	18.2%	54.5%	26.1%	19.3%	65.9%	14.8%	10.2%	80.7%	8.0%	79.5%	18.2%	2.3%	17.0%	50.0%	31.8%
住宅関連	57.1%	28.6%	14.3%	85.7%	14.3%	0.0%	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	85.7%	14.3%	14.3%	28.6%	57.1%	100.0%	0.0%	0.0%	57.1%	14.3%	28.6%
医療機器	40.0%	40.0%	20.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	20.0%	80.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	20.0%
その他	40.6%	50.0%	9.4%	65.6%	31.3%	3.1%	25.0%	56.3%	18.8%	25.0%	65.6%	9.4%	21.9%	62.5%	15.6%	93.8%	6.3%	0.0%	28.1%	56.3%	15.6%

人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
20人以下	26.2%	42.9%	26.2%	61.9%	31.0%	4.8%	21.4%	38.1%	35.7%	16.7%	61.9%	19.0%	21.4%	57.1%	19.0%	85.7%	11.9%	0.0%	21.4%	38.1%	38.1%
21～50人	34.5%	41.8%	23.6%	63.6%	32.7%	3.6%	18.2%	54.5%	27.3%	25.5%	61.8%	12.7%	21.8%	61.8%	16.4%	89.1%	9.1%	1.8%	21.8%	47.3%	30.9%
51～100人	50.0%	39.1%	8.7%	73.9%	23.9%	0.0%	23.9%	54.3%	19.6%	37.0%	54.3%	6.5%	26.1%	58.7%	10.9%	87.0%	8.7%	2.2%	26.1%	54.3%	13.0%
101～300人	35.7%	40.5%	23.8%	57.1%	40.5%	2.4%	28.6%	42.9%	28.6%	16.7%	69.0%	14.3%	21.4%	64.3%	14.3%	85.7%	11.9%	0.0%	26.2%	42.9%	31.0%
301人以上	45.0%	35.0%	20.0%	80.0%	20.0%	0.0%	30.0%	30.0%	40.0%	30.0%	60.0%	10.0%	25.0%	55.0%	20.0%	90.0%	10.0%	0.0%	30.0%	40.0%	30.0%

全体および製品別分類ごとの経営上の問題点(2026年4～6月期)

単純平均％で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

経営上の問題点	売上不振	輸出不振	製品単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合	流通経費増大	原材料高	借入負担増	銀行の貸渋り	人件費高	採用難	技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題	環境問題	人材育成	研究開発	事業継承
製品別																						
日用品・雑貨類	41.2%	5.9%	23.5%	0.0%	0.0%	11.8%	11.8%	82.4%	0.0%	0.0%	41.2%	35.3%	35.3%	29.4%	11.8%	5.9%	5.9%	5.9%	5.9%	41.2%	5.9%	17.6%
包装容器・キャップ	14.8%	0.0%	22.2%	0.0%	7.4%	0.0%	18.5%	88.9%	14.8%	0.0%	70.4%	33.3%	22.2%	7.4%	3.7%	0.0%	0.0%	18.5%	7.4%	37.0%	3.7%	3.7%
電気・電子・通信部品	35.5%	3.2%	16.1%	0.0%	6.5%	6.5%	16.1%	64.5%	9.7%	0.0%	51.6%	38.7%	35.5%	9.7%	6.5%	3.2%	3.2%	9.7%	3.2%	38.7%	3.2%	9.7%
自動車	30.7%	1.1%	21.6%	4.5%	8.0%	2.3%	10.2%	67.0%	9.1%	0.0%	55.7%	43.2%	26.1%	11.4%	3.4%	1.1%	1.1%	2.3%	3.4%	37.5%	1.1%	2.3%
住宅関連	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	42.9%	57.1%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%
医療機器	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	100.0%	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%
その他	6.3%	0.0%	15.6%	0.0%	3.1%	6.3%	12.5%	75.0%	6.3%	0.0%	46.9%	21.9%	25.0%	9.4%	9.4%	0.0%	3.1%	12.5%	0.0%	40.6%	3.1%	6.3%
人数別																						
20人以下	35.7%	0.0%	31.0%	7.1%	7.1%	7.1%	16.7%	71.4%	7.1%	0.0%	57.1%	21.4%	23.8%	11.9%	9.5%	2.4%	2.4%	7.1%	2.4%	23.8%	0.0%	7.1%
21～50人	30.9%	1.8%	16.4%	0.0%	3.6%	3.6%	14.5%	78.2%	10.9%	0.0%	50.9%	38.2%	21.8%	21.8%	7.3%	1.8%	1.8%	3.6%	3.6%	41.8%	3.6%	3.6%
51～100人	21.7%	0.0%	26.1%	0.0%	6.5%	0.0%	13.0%	78.3%	6.5%	0.0%	63.0%	43.5%	23.9%	6.5%	0.0%	0.0%	2.2%	8.7%	2.2%	39.1%	2.2%	6.5%
101～300人	16.7%	0.0%	16.7%	2.4%	7.1%	4.8%	11.9%	57.1%	7.1%	0.0%	47.6%	50.0%	40.5%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	52.4%	2.4%	4.8%
301人以上	15.0%	10.0%	5.0%	0.0%	10.0%	5.0%	15.0%	80.0%	10.0%	0.0%	70.0%	35.0%	20.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	25.0%	10.0%	25.0%	0.0%	0.0%